

浜田高校同窓会紙

はまゆう

事務局〒697-0024
島根県浜田市黒川町3749番地
TEL 0855-22-0042
FAX 0855-22-2457
発行：浜田高校同窓会
編集：浜田高校同窓会紙編集委員会
印刷：柏村印刷株式会社

写真で綴る浜高の原風景

平成六年発行の「浜田高等学校百年史」を繙くと、各々の時代、真摯に高校生活と向き合った多くの先輩方の軌跡に感銘を受けます。

時代が進むにつれて、様々な環境の変化は免れないにしても、古より変わることがないのは人々の古里への思いでしょうか。

浜田高校周辺の景観は、今年大きな変わり目を迎えます。

リーミングホールとよばれ、かつてはダンスホールとして、また近年は剣道部の練習場として使われた歴史ある建物も壊され姿を消します。それに伴い、テニスコートや体育館も移転します。

私達の心の中には、現校舎以前の古い木造校舎に、普通科だけでなく、商業科や家庭科の先輩方のいる活気に満ちたキャンパス風景が残っています。

皆様の心の中には、どんな時代の浜高の姿が残っているでしょうか。解体されるリーミングホールと普段は気づくことの少ない浜高周辺の四季の自然を写真で追ってみました。

(坂本文江 二十期)

「創立百年記念館」の校史展示室「素心室」の紹介

本校の伝統を継承する場になることを期待され、旧制中学、県立女学校、市立女学校、新制浜田高等学校の当時の学園生活が回顧できる写真・教材等を展示。生徒の作品や部活動の成果も展示。一般公開しておりますので、浜田へ帰省の際はお気軽に立ち寄ってみてください。



県立女学校
展示コーナー



ローマオリンピック金メダリストの
ユニフォーム
(竹本正男氏寄贈：浜中第43期卒)

新制高校関係、昭和30年代の
浜田高校校舎
リーミングホールの写真など



旧制浜田中学校、
浜田師範学校、
漕艇部、
外国人英語教師
などの
写真・肖像画など



■西門からの桜並木 (春)



■剣道練習場として使われていたリーミングホール



■リーミングホール時代



■テニスコート横のミモザ (冬)



■冬の朝 (校舎)



■小ホールから望む夕焼け (秋)



■前庭のインドハマユウ (夏)

※浜高ホームページ内「浜高の四季」に、四季の原風景写真が多数掲載されています。 <http://www.shimamet.jp/hamaad/>

新「はまゆう」への思い

～同窓生のかけ橋として～

この度、浜田高校同窓会本部の事業として同窓会誌、新「はまゆう」を発行することになりました。初代「はまゆう」は、平成二十二年九月、在京浜田高校同窓会の同窓会誌として発行されました。

「はまゆう」の名付け親は飯塚（山口）美枝子さん（十一期）。発行準備のための編集委員会において、飯塚さんから「浜高時代の友、浜高生の優しさ、浜田の美しい夕日、浜辺に咲く浜木綿（はまゆう）」など、いろいろな意味を込めて「はまゆう」の提案があり全員が賛同、「はまゆう」という名前が決まりました。

在京浜田高校同窓会発行の「はまゆう」は、その後、藤田浩さん（三期）ら編集委員の皆さんのご尽力で春秋の年二回発行が続きました。平成二十一年十月に第十九号を発行しましたが、ちょうど十年経ったのを機に、在京同窓会での発行を終了することになりました。

それを引き継いで、浜田高校同窓会本部の事業として発行されることになったのが今回の新「はまゆう」です。新「はまゆう」は、名前はこれまでの「はまゆう」を踏襲しますが、発行主体が同窓会本部（浜田）に移り、カラー印刷といたしました。制作は坂本（吉田）文江さん（題字書も）、中川保さん（二十四期）ら浜田在住の編集委員を中心に、浜田高校、浜田市役所、柏村印刷の協力を得て行ないます。

新「はまゆう」が、浜高卒業生の心のよりどころとなり、また、在校生、ふるさと浜田とをつなぐかけ橋となる同窓会紙にしたいと考えております。皆様の応援、宜しくお願いいたします。

（久保田章市 二十一期）

平成21年度部活動大会結果

【運動部】

県総体総合結果 男女総合 19 位
男子総合 17 位／女子総合 20 位

＜県総体の主な結果＞

- 軟式野球部 優勝 ○ソフトテニス部女子団体 3 位
- 陸上競技部男子三段跳 1 位
- 水泳部 800 m 自由形個人 1 位
- ＜中国大会出場の部活動＞
- ソフトテニス部女子団体／個人
- 硬式テニス部女子個人
- 陸上競技部男子三段飛／走幅跳／○柔道部女子個人
- 剣道部男子／女子個人／○弓道部男子団体／個人
- 水泳部男子団体 400 m リレー 男子／女子個人

＜その他上位大会出場部活動＞

- 軟式野球部 東中国大会準優勝
- 体操（男子個人）国体出場

＜硬式野球部 夏の大会結果＞

- 第 91 回全国高校選手権県大会 ベスト 8

【文化部】

＜合唱部の主な成績＞

- 県合唱フェスティバル金賞
- 中国合唱フェスティバル銀賞
- 全国高校総合文化祭出場

＜吹奏楽部の主な成績＞

- 吹奏楽コンクール県大会銀賞
- アンサンブルコンテスト県大会
打楽器 6 重奏金賞／サクソ 8 重奏金賞

＜その他全国大会出場部活動＞

- 歴史・社研部 全国高校総合文化際文化連盟賞
- 放送部 県大会最優秀賞→全国大会出場

進路状況 合格・進学状況

種 別	現役生(延べ数)	過年度生(延べ数)	合計(延べ数)
国 立 大	82 (94)	16 (16)	98 (110)
公 立 大	19 (34)	1 (2)	20 (36)
私 立 大	73 (215)	6 (27)	79 (242)
公 立 短 大	11 (19)	(2)	11 (21)
私 立 短 大	4 (10)		4 (10)
高 専	7 (18)	(2)	7 (20)
門 学 校	7 (10)		7 (10)
大 学 校 等		1 (2)	1 (2)
就 職 状 況	公務員…2名 一般就職…2名		

浜高の現状

浜高祭

各クラスによる合唱コンクール

有志による神楽上演

書道部パフォーマンス

演劇部発表

物理・化学部の展示

浜高祭1日目
部活動展示・クラス展示など

浜高祭2日目
石央文化ホールでは、各クラスとも自分たちで作り上げた見事なハーモニーと団結力を披露することができました。コンクール終了後は合唱部や吹奏楽部による演奏も行われました。

文化祭

体育祭

南分団の応援

東分団の応援

北分団の応援

西分団の応援

浜高祭3日目
平成21度は、応援合戦と分団対抗リレーだけとなりました。当日は素晴らしい日和となり、各分団とも練習の成果を発揮し、すばらしい応援合戦を披露してくれました。1種目だけ行われた分団対抗リレーも分団の代表として意地の張り合いであいに盛り上がりました。

浜高からのお知らせ

— 平成22年度の主な行事 —

- 4 月 8 日（木） 1 学期始業式
- 4 月 9 日（金） 入学式
- 5 月 2 8 日（金） ～ 3 0 日（日） 県総体（前期）
- 6 月 3 日（木） ～ 5 日（土） 県総体（後期）
- 6 月 1 3 日（日） 吹奏楽部定期演奏会
- 7 月 1 8 日（日） 合唱部定期演奏会
- 8 月 1 4 日（土） 同窓会総会
- 9 月 1 日（水） ～ 3 日（金） 学園祭
- 3 月 3 日（木） 卒業式
- 3 月 2 4 日（木） 3 学期終業式



■1・2棟間の紅葉したメタセコイヤ

浜田の今昔 ～あのころの風景～

①三階山

昭和30年代と思われる冬の風景です。浜田漁港（これも古い！）の背景に白い雪を戴いた三階山が見えています。

三階山は「さかやま」「さんかいざん」「みはしやま」と色々な呼び名があり、古来から歌（和歌）にも詠まれていたそうなんです。

標高378、8m。山頂の三階神社は漁業関係者をはじめとして、市民の信仰を集めています。

もちろん、浜田の象徴として我が浜高校校歌にも登場。校歌三番 ♪緑ほほえむ三階山 春秋三とせ仰ぐわれら 青春の眉今清らかに 若きいのちよ肅然と 真理の前につつましく 学べよ深く明らかに♪

校歌一、二番まではなんとなく覚えていても、三番は覚えていないという方もいらっしゃるかも！これを見ながら、イイ歌詞にイイ曲ですよ！これを機会に浜高校校歌を今一度思い出してみてください。甲子園で何度も流れ、「とても青春っぽい」「若々しくてすがすがしい」など、卒業生でない方からも、お褒めの言葉をいただける自慢の母校歌です。

※三階山は市内各校の校歌でも多く歌われています。



■雪を戴く三階山

浜高のほかに松原小、石見小、雲雀丘小、三階小、第一中、第二中、浜田商業高校の校歌に登場しています。特に三階小の校歌には「三番すべてに顔を出しています。さすがです！」

②駅前道分山

昭和48年の道分山開発中の写真（広報はまだより）です。現在の銀天街東通りの様子。建築工事の真っ最中といったところでした。こんな風景を横目に見ながら浜高に通った記憶のある方もいらっしゃるのではないでしょうか。撮影地は当時まだ残っていた万灯山の上からのようです。



■開発が進む道分山

③土曜夜市

昭和41年の土曜夜市の風景。（広報はまだより）新町あたり？の賑わいでしょうか。昭和37年（意外と新しい！）から始まった浜田の夏の風物詩です。土曜夜市が始まれば、いよいよ夏がきた！と実感したものです。子ども達の心は楽しい夏休みに向けてそわそわ。花火に海水浴、ラジオ体操にセミの声、そしていつもそばに詰まっていた夏の日がそこより始めた宿題……とても濃い夏の日がそこ



■多くの人出で賑わう土曜夜市



■断崖山から道分山・東公園を望む

石見神楽定期上演

通年：ゆうひパーク浜田定期公演

毎月第2・4日曜日 詳しくは「ゆうひパーク浜田」HPにアクセス!!
<http://www.yuhipark-hamada.com>

4月～11月：はっしー広場(アクアス内)定期公演

毎週日曜日 詳しくは「アクアス」HPにアクセス!!
<http://www.aquas.or.jp>

石見の夜神楽情報は「Allいわみ」HPにアクセス！

<http://www.all-iwami.com>

平成22年イベントスケジュール（後期）

8月・石見の夜神楽毎日上演 21日～9/4まで（石央文化ホール）
・長浜八朔花まつり 29日（長浜町）

9月・旭温泉湯ったり神楽 4日～毎週土曜日 11/27まで（旭町）
・石見の夜神楽週末上演 10日～毎週金土日曜日 11/28まで（湯屋温泉ほか）

11月・BB大鍋フェスティバル 3日（漁港） ※日程は変更となる場合があります。
・日本石見神楽大会 14日（石央文化ホール）



詳しくは「浜田市観光情報案内」HPへアクセス！ <http://www.kankou-hamada.org/index.php>

新浜田医療センターと新浜田駅舎



■新浜田医療センター全景

浜田医療センターが、平成21年11月1日、JR浜田駅北側に移転新築しました。新病院は地上6階建て標榜診療科26科、病床数365床の中核病院で浜田駅と通路で直結した形態は全国的にも珍しいものです。今春には、県内では2台目のPET-CT（がんの早期発見を可能にする最先端医療機器）が導入され、医療設備はますます充実しました。続いて、病院2階と自由通路で直結された「新浜田駅」についてご紹介します。「どんちっち浜っ子ステーション」の愛称もある「新浜田駅舎」は、1階に、特産品販売や住民票などの交付が受けられる「市民サロン」を開設。改札は2階にあり、線路を跨いで南北を結ぶ自由通路により、駅の北側からの利用も可能となっています。浜田駅周辺は大きく変わりました。ぜひ皆さんも、浜田駅周辺に来てみちやんさい。



■新浜田駅舎

浜田を代表する3魚種がブランドになりました

浜田の水産ブランド



どんちっちアジ

脂ののりが良い浜田のマアジ。刺身、塩焼き以外にもレパートリーが豊富な魚でもあります。脂質測定器を用いて脂質含有量を測定し、平均脂質が10%を越え、一定の条件を満たすものだけを「どんちっちアジ」として販売しています。



どんちっちバドグロ

脂のりが良く、「日本海の赤い宝石」と名高いバドグロ。また、浜田市の魚にも指定されています。旬の時期の8月～翌年1月に水揚げされ、一定の条件を満たすものだけを「どんちっちバドグロ」として販売しています。



どんちっちカレイ

浜田と言えばカレイ。塩干品の生産量は日本一。淡白で上品な味わいもさることながら、栄養豊富な食材として注目されています。旬の時期の8月～翌年2月に水揚げされ、一定の条件を満たすものだけを「どんちっちカレイ」として販売しています。

ご注文はこちら→ [どんちっち 業者一覧](#) [検索](#)

※どんちっちは浜田市の登録商標です。（登録番号：第4688190号）

浜田市 UI ターン情報 ～ふるさと浜田に帰ってきませんか？～

浜田市空き家バンク

浜田市では、使用予定のない空き家について、「借りてほしい・貸してもよい・売りたい」という方に、積極的に空き家登録をしていただき、利用希望者に情報提供を行い、空き家の有効な活用ができるよう、「浜田市空き家バンク制度」に取り組んでいます。

詳しくは浜田市HPから「浜田市空き家地図情報」をクリック!!

問い合わせ先 〒697-8501 浜田市殿町1番地
浜田市企画財政部定住対策課
TEL 0855-22-2612 FAX 0855-23-0210
Mail: teijyuu@city.hamada.shimane.jp



平成22年度 近畿浜高同窓会 時：平成22年1月17日(日) 所：大阪リーガロイヤルホテル
海道日本ハムの梨田監督も出席。ソプラノ歌手大崎庸枝さん(42期)の素晴らしい歌声を聴きました 本郷克子(14期)

地区同窓会
同期会だより



第5回 九州地区浜高同窓会
時：平成21年11月28日(土)
所：博多都ホテル
2年に1回開催。次回は平成23年秋を予定しています。 吉田利治(9期)



在京浜高同窓会 講演会
時：平成21年11月28日(土) 所：アルカディア市ヶ谷
コマツ・坂根会長に「コマツの経営改革からみた日本の課題と故郷浜田への期待」という演題で講演していただきました。



15期在京同窓会
時：平成22年4月18(日)～19日(月) 所：ホテルグリーンプラザ軽井沢
例年は都内で開催。今回は軽井沢に一泊旅行に行きました。
末松睦子(15期)



在京浜高同窓会 総会
時／所 同上
美川西神楽保存会の皆さんによる
石見神楽(恵比寿、八幡)を
楽しみました。
古山勝(24期)

10期在京同窓会
時／所 同上
在京浜高同窓会に
合わせ、卒業50年を
記念し10期同窓会を
開催。新・旧校歌を
歌いました。
八尾紀之(10期)



名 称／会 長	連 絡 先	総会時期
浜高同窓会(本部) 高見庄平(5期)	浜田市黒川町3749 浜田高校 同窓会事務局 0855-22-0042	8月中旬の 土日
在京浜高同窓会 坂根正弘(10期)	千代田区五番町2-14㌾五番町602号 事務局長 猪山雄治(17期) 03-3239-2414 inoyama602@nifty.com	11月最終 土曜日
近畿浜高同窓会 戸津川明克(9期)	西宮市北六甲台4-22-5 事務局長 本郷克子(14期) 078-903-2361 khongo1227@bca.bai.ne.jp	1-2月頃

名 称／会 長	連 絡 先	総会時期
浜高広島地区同窓会 角田紘司(13期)	広島市安佐南区長楽寺3-33-6 会長 角田紘司(13期) 082-872-1510	秋頃
九州地区浜高同窓会 吉田利治(9期)	福岡市東区美和台2-1-9 会長 吉田利治(9期) 092-606-6932 yoshida14817@hb.tp1.jp	2年に1回 次回は平成 23年秋予定
在松亀山会 若佐博之(9期)	幹事は県庁、県警、山陰合銀の持ち回り 本年幹事 中村清貴(21期、県警) 0852-23-3743	10月頃

■記事募集のお願い

次号の記事を募集します。
平成22年度に開催される地区同窓会、
同期会の写真がありましたら、来年5月
までにファイルまたは郵送でお送りく
ださい。
送付先
102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1
法政大学IM研究科 久保田章市
03-3264-5002 skubota@hosei.ac.jp